

## 令和 年度 施設等利用給付認定申請書(現況届)

(宛先) 飯能市長

申込年月日	令和 年 月 日
認定希望日	令和 年 月 日

次のとおり、子育てのための施設等利用給付に係る認定を申請します。

ふりがな		生年月日	年齢
子どもの氏名		平成 令和	令和 年4月1日現在
現住所	飯能市		
年1月1日現在の住所	<input type="checkbox"/> 飯能市内 <input type="checkbox"/> 飯能市外( 都・道・府・県 市・区・町・村)		
令和 年1月1日現在の住所	<input type="checkbox"/> 飯能市内 <input type="checkbox"/> 飯能市外( 都・道・府・県 市・区・町・村)		
ふりがな	子どもとの続柄	連絡先電話番号(連絡順位)	
保護者氏名	(印)	自宅( ) - <input type="checkbox"/>	携帯 - (父) <input type="checkbox"/>
		携帯 - (母) <input type="checkbox"/>	

認定区分	<input type="checkbox"/> 保育の希望 無【1号】…幼稚園等(※1)の利用を希望
	保育の希望 有…幼稚園等及び認定こども園等(※2)での預かり保育や認可外保育施設等(※3)での保育の利用を希望
	<input type="checkbox"/> 【2号(満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している場合)】 <input type="checkbox"/> 【3号(満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあり市民税非課税世帯に該当する場合)】

※1「幼稚園等」とは、新制度未移行の幼稚園・国立大学付属幼稚園・特別支援学校幼稚園部の教育部分のみをいいます。

※2「認定こども園等」とは、認定こども園及び新制度移行済の幼稚園をいいます。

※3「認可外保育施設等」とは、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業をいいます。

- ・子どもの父母並びに子どもと同居している親族等の全員(別世帯も含む。)及び保護者が扶養しているお子さん全員を記入してください。子どもの父母については、単身赴任や別居などで同居をしていない場合でも記入してください。

子	氏名	個人番号 (マイナンバー)	続柄	生年月日	年齢	就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳
ど も の 世 帯 員			父	TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有
			母	TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有
			本人	TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有
				TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有
				TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有
				TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有
				TS HR . .			<input type="checkbox"/> 有

## ・同意欄

<input type="checkbox"/> 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たり官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることについて同意します。 <input type="checkbox"/> 申請書等に記載した内容について、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給その他施設における給食費の徴収に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者を提供することがあることに同意します。 <input type="checkbox"/> 施設等利用費は、子ども・子育て支援法第30条の1第3項の規定に基づき、施設・事業者が代理受領しても構いません。 <input type="checkbox"/> 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで認定申請の結果の通知について延期することに同意します。 <input type="checkbox"/> 認定希望日現在、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用はありません。 <input type="checkbox"/> 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消されても構いません。	署名 (印)
---	--------

- 未移行幼稚園、国立大学付属幼稚園、特別支援学校幼稚園部を教育部分のみ利用する(予定含む)場合は記入してください。

利用(予定)施設名	所在地	〒 -	利用開始予定日 令和 年 月 日
-----------	-----	-----	---------------------

- ・記入上のご注意をよく読んでから記入してください。

〔おもて面〕

・以下については、「認定区分」で「保育の希望 有」の選択がある場合のみ記入してください。

●未移行幼稚園、国立大学付属幼稚園、特別支援学校幼稚部を預かり保育を含めて利用する（予定含む）方は記入してください。

利用(予定)施設名	所在地	〒 -	利用開始予定日 令和 年 月 日
-----------	-----	-----	---------------------

●認定こども園、新制度移行済の幼稚園の預かり保育を利用する（予定含む）方は記入してください。

利用(予定)施設名	所在地	〒 -	利用開始予定日 令和 年 月 日
-----------	-----	-----	---------------------

●認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を利用する（予定含む）方は記入してください。

利用(予定)施設・事業名	利用するサービスの種類（○をつける）	所在地・電話番号	利用開始予定日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター	〒 - TEL - -	令和 年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター	〒 - TEL - -	令和 年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター	〒 - TEL - -	令和 年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・ファミリーサポートセンター	〒 - TEL - -	令和 年 月 日

●認可外保育施設等を利用（予定）しており、教育・保育給付認定の申請及び保育所等利用申込みを行っていない場合は理由を明示してください。

既に利用している認可外保育施設等を継続して利用するため  
 他の保育所等では、利用を希望する時間帯の保育が行われていないため  
 （希望する保育時間： 時 ～ 時 、その他希望曜日など： ）  
 他の保育所等では、自宅や職場から遠いなど地理的に希望と合わないため  
 その他（ ）

・2号又は3号の認定を受ける場合は、保護者に保育の必要性があることについて記載するとともに、保育の利用を必要とする理由についての添付書類を併せて提出してください。

家庭の状況				
父	保育の利用を必要とする理由	<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 不在 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	勤務地等	(都道府県)	(市区町村)	通勤手段及び時間
	その他具体的状況（詳細）	(勤務時間・日数や療養・介護等の状況について)		
		添付書類の種類（ ） <input type="checkbox"/> 原本 <input type="checkbox"/> コピー（※必ず事前に用意してください。）		
母	保育の利用を必要とする理由	<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 不在 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	勤務地等	(都道府県)	(市区町村)	通勤手段及び時間
	その他具体的状況（詳細）	(勤務時間・日数や療養・介護等の状況について)		
		添付書類の種類（ ） <input type="checkbox"/> 原本 <input type="checkbox"/> コピー（※必ず事前に用意してください。）		

## 記入上のご注意

この「施設等利用給付認定申請書（現況届）」は、保護者が次の点に注意して記入のうえ、飯能市へ提出してください。同一家庭から2人以上の子どもが同時に申請をする場合は、子ども1人につきそれぞれ1枚の申請用紙を用いてください。

なお、この施設等利用給付認定申請書及び添付書類は認定事由等の確認のため、現況届として毎年度、市が指定する時期に提出していただきます。

### （おもて面の記入要領）

- 1 「子どもの氏名」「保護者氏名」は必ずふりがなを付してください。
- 2 「子どもの世帯員」欄は、子どもの家族（同居者・別世帯者含む。）全員について記入してください。
- 3 「同意欄」は内容をよく確認のうえ、同意できる場合は口にチェックを入れて署名・押印してください。

### （なか面の記入要領）

- 4 おもて面の「認定区分」について「保育の希望 有」を選択した場合、保護者等のいずれもが次の「保育の必要性」の事由のうち、いずれかの事情に該当する必要があります。なお、「家庭の状況」欄には、各保護者ごとに、該当する状況をチェックしたうえで詳細を記入してください。

### 「保育の必要性」の事由

保育の利用ができる子どもは、保護者のいずれも（両親と別居している場合は、子どもの面倒を見ているものなど。）が次のいずれかの事情にある場合です。

- |               |  |
|---------------|--|
| 1 就 労         | 子どもの保護者が家庭の外で仕事をしているか、家庭で子どもと離れて家事以外の仕事をするのが常態であるため、子どもの保育ができない場合。 |
| 2 妊 娠 ・ 出 産   | 子どもの保護者が産前であるか又は出産後間がないため、子どもの保育ができない場合。                           |
| 3 疾 病 ・ 障 害   | 病気、負傷、心身に障害があるため、子どもの保護者が子どもの保育をできない場合。                            |
| 4 介 護 ・ 看 護 等 | 子どもの保護者が同居又は長期入院・入所している親族の常時の介護・看護にあたっており、子どもの保育ができない場合。           |
| 5 災 害 復 旧     | 震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっていているため、その間、子どもの保育ができない場合。                   |
| 6 求 職 活 動     | 子どもの保護者が求職・起業準備の最中又はその予定であるため子どもの保育ができない場合。                        |
| 7 就 学         | 職業訓練校等における職業訓練など、子どもの保護者が就学しているため、子どもの保育ができない場合。                   |
| 8 虐 待 ・ D V   | 子どもの健全な育成のために社会的養護が必要であると認められる場合。                                  |
| 9 継続利用の必要性    | 育児休業取得中であるが、既に保育を利用している子どもがいて継続利用の必要がある場合。                         |
| 10 そ の 他      | 死亡、行方不明、拘禁などの理由により親がいない家庭など、上記に類すると認められる状態にあるため、子どもの保育ができない場合。     |

### （留意事項）

- 5 就労状況や家族構成等の重要事項について申請内容が事実と異なる場合、認定を変更するか取り消すことがあります。
- 6 「認定区分」について「保育の希望 有」を選択した場合、認定に必要な書類は、申請時に必ず提出してください。必要書類の提出がない申請に対しては、原則として認定をすることができません。

※市記載欄

認 定 の 可 否	
可・否(否とする理由)	
認 定 者 番 号	(令和 年 月 日 認定)
区 分	(法第30条の4) <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号
(その後の経過)	

認定の経過

課 税 の 状 況	前 年 度 分 市 民 税	父	円	円	円	円
		母	円	円	円	円
		家計主宰者	円	円	円	円
	当 年 度 分 市 民 税	父	円	円	円	円
		母	円	円	円	円
		家計主宰者	円	円	円	円
	備 考					
	認 定 年 月 日 認 定 者 印		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日